



士別翔雲高校だより

学校通信 第140号 令和3年 7月26日(月)発行 校訓「一步前へ」

翔雲祭 総合優勝は 青雲隊・緑雲隊の同点優勝！！

7月6日(火)～8日(木)の3日間、翔雲祭が開催されました。「不撓不屈(ふとうふくつ)～It's 翔time～」をテーマに学年の枠を越え、雲隊ごとに団結して作り上げた行灯やクラスパビリオン(教室展示)などを披露し、また応援合戦やクラス発表(体育館ステージ)、体育祭の各種競技などで練習の成果を発揮しました。全校生徒が最高の翔雲祭を作り上げたいという共通の思いの中で、時には仲間とぶつかりながらも互いを認め、集団がチームとなっていく過程を実感しながら、この翔雲祭を通して成長したと感じます。

青雲隊優勝



緑雲隊優勝



翔雲祭実施についてのお礼

7月6日(火)～8日(木)の翔雲祭を無事に実施することができました。近隣にお住まいの方々や保護者の皆様に、ご協力とご理解をいただけたおかげです。誠にありがとうございました。今後とも本校の教育活動をよろしくお願い申し上げます。



初日は体育館で各雲隊が作成した「PRビデオ」を皮切りに、1、2年のクラス発表が行われました。天候も心配されましたが、夕方から校庭で、行灯披露会や未成年の主張、花火が実施され、生徒達は楽しんでいました。



2日目の体育祭では、各雲隊の「応援合戦」から始まりました。綱引きや大縄飛び、リレーといった各種競技では、白熱した試合が繰り広げられる中で仲間を応援し、勝っても負けても相手をたたえ、笑顔で終わる様子が見られました。



最終日は、教室展示の「クラスパビリオン」や「茶華道部」「美術部」「図書局による古本市」、体育館ステージで「自由発表」や3年生のクラス発表が行われました。昨年に翔雲祭を実施できなかったという、ブランクを感じさせない、盛り上がりと出来映えで、3日間の翔雲祭の幕を閉じました。

【第15回 翔雲祭結果】

文化祭	クラスパビリオン	最優秀賞	青雲隊：『そららんど』『夢物語 ～いつか見た夢～』
	クラス発表	最優秀賞	1年生：A組 『ばかっこいい1-Aの日常』
			2年生：A組 『レインボー プリキュア』
			3年生：C組 『NHK Eテレメドレー』
体育祭	雲 隊 旗	最優秀賞	緑雲隊：『気炎万丈』
	行 灯	最優秀賞	緑雲隊：『ガチャピン』
	競 技	優勝	黒雲隊
	応援合戦	最優秀賞	青雲隊
翔雲祭 総合優勝			青雲隊・緑雲隊(同点優勝)

延長11回 激闘の末の無念 力を出し切った選手たちも万感胸に迫る

令和3年7月3日、土別ふどう球場にて、第103回全国高等学校野球選手権大会北海道大会名寄支部予選準決勝が行われました。この試合は、春の支部優勝校である土別翔雲高校が1回戦をシードされ、勝ち上がってきた稚内大谷と対戦しました。

今大会の開会式では、土別翔雲高校野球部の前多主将により、「昨年甲子園を目指すことができなかった先輩たちの分まで、最後まで全力を尽くします」と選手代表の宣誓が行われました。その決意をそのままに、立ち上がりから気合い十分で臨んだ土別翔雲高校ナインでした。4回裏に先制されたものの、5回表には栗原のライトフェンス直撃の2塁打、6回表には肥田の左中間を破る2塁打で4点を取り逆転に成功しました。その後8回表には前多のライト線への2塁打で突き放し6-3としました。しかし、稚内大谷の粘り強い攻めで8回裏には同点打を許し、延長戦に突入しました。土別翔雲は再三のピンチをしのぎながらも最後はライト前ヒットを許し延長11回サヨナラで力尽きました。

500人を超える観衆で埋まったスタンドからは、11回を一人で投げ抜いた土別翔雲の小笠原投手をはじめ、翔雲伝統の力強い打撃と粘り強い守りを見せてくれた選手たちに万雷の拍手が送られました。本当に悔しい敗戦となりましたが、3年間の集大成としてこの180分の激闘は、一生忘れることはない180分になったことでしょう。

悲願の甲子園出場は後輩たちに託されました。過疎化や少子化、野球離れなど取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、様々な方々のご支援を頂きながら、地元の選手たちとともに「甲子園で校歌を」を目標にまた一歩ずつ進んでいきます。これからも変わらぬご支援、ご声援をよろしくお願い致します。



土曜ボランティア学習塾「さぼてん」

7月10日（土）に勤労者センターで、第2回ボランティア学習塾「さぼてん」（手話）が開催され、ボランティア局員7名と今回希望した生徒7名が参加しました。手話を交えた、ろうあ者の体験談を聞く中で、生徒達は普段知ることのできない、ろうあ者の実情やその思いに理解を深めていました。後半では、土別市のふれあい広場のテーマ曲「～虹の橋をわたろう～」の手話動画をみんなで作ろうという取り組みをしました。実際に自分で手話を行ってみることで、手話が身近に感じられる体験になりました。



交通安全への啓発活動 ～無事故の日～

6月25日（金）無事故の日啓発活動「人の波・旗の波作戦」に、生徒会執行部とボランティア局の生徒16名が参加しました。生徒たちは地域の方々と一緒に土別大通りで旗振りをしました。翔雲生もこのような取り組みを知ること、登下校や私生活での交通安全をさらに意識してほしいと思います。



3学年 勉強合宿

7月17日（土）、18日（日）に、進路希望達成のための実力養成と、基礎学力の定着を図るための勉強合宿が開催されました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から本校で行い、普通科Aコースの3年生27名が参加しました。最高気温が30度を超える過酷な状況でしたが、自身の進路目標に向かって、各自が一生懸命勉強に取り組んでいました。本校では例年7月に3年生、1月に2年生が勉強合宿を行っています。



8月の行事予定

2日（月）教職員健康診断 （午前中は、生徒登校禁止）	27日（金）学校説明会
11日（水）学校閉庁日①（生徒登校禁止）	28日（土）漢字検定②
12日（木）学校閉庁日②（生徒登校禁止）	31日（火）前期期末考査①（～9/3） ※予定を変更する場合があります
13日（金）学校閉庁日③（生徒登校禁止）	
15日（日）全統共通テスト模試②	
17日（火）全校集会、身だしなみ指導 1・2年休み明けテスト（国数） 1・2年GTECアセスメント	
19日（木）メディアリテラシー講話②	
21日（土）当番校業務（新人戦陸上）① 全統記述模試②、3年道看模試③ 3年公務員模試⑥	
22日（日）当番校業務（新人戦陸上）②	
24日（火）前期期末考査一週間前 内科検診①	

「学校説明会」を開催します。

8月27日（金）18時30分より、土別市民文化センター・小ホールにて、今年度の「土別翔雲高校学校説明会」を開催します。高校入試を控えたお子様を持つ保護者の皆様や中学校の先生方に、本校の取り組みについてより深く理解していただき、進路選択の参考としていただくことを目的としています。
中学校を通じて参加申込が確認されますので、万障お繰り合わせの上ご出席いただきますようお願いいたします。

この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただいております。

〈発行者〉北海道土別翔雲高等学校 担当：総務部 〈電話〉0165-23-2908 〈FAX〉0165-23-2911
〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>
〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp

※上記のホームページでカラー版をご覧ください。

